

災害の予備知識

あらかじめ災害に対する知識を蓄え、迅速に行動できるようにしましょう。

避難時に注意すること

単独行動は危険なため、警察・消防・水防団の指示に従いましょう。

服装に注意

- 動きやすい服装にしましょう。
- 長靴は水が入ると動けなくなるため、運動靴等にしましょう。



家の戸締まりに注意

- 避難の際は、火の始末と戸締りを行いましょう。
- 避難時の持出し品は必要最小限になるようまとめましょう。



荷物に注意

- 持ち出す荷物は最小限にしましょう。
- 避難時の荷物はリュックなどに入れ、できるだけ両手が空くようにします。



状況の変化に注意

- 不安を感じたら早めに避難しましょう。
- 特に、高齢者・子ども・身体に障がいのある方がお住まいの世帯では、早めの避難が必要です。
- 避難するときは、1人で行動せずに、近所の人達と声を掛け合い一緒に避難しましょう。



身の回りの安全に注意

●徒歩で避難しましょう。車を使っての避難はかえって危険があります。

●1人での夜の避難は危険です。できるだけ明るいうちに避難しましょう。

●浸水している場所の深さに注意しましょう。水深50cm以上になると歩行は困難になります。

●浸水している場所を歩くときには、棒などでマンホールや側溝等に注意しましょう。

●飛来物に注意しましょう。

